

# 仕 様 書

仕様書番号      御建土委第 8 改-2 号

業務委託名      町道内門山田線、上之郷 1 号線  
概略設計業務委託

岐阜県設計業務共通仕様書を準用する。

# 町道内門山田線、上之郷 1 号線概略設計業務委託 特記仕様書 その 1

## 第 1 条 業務目的

可児郡御嵩町小原地内の町道内門山田線及び町道上之郷 1 号線は、樋ヶ洞地区への重要な生活道路ですが、道幅が狭く車両のすれ違いが困難な状況である。本業務は、災害時等にも住民が迅速に避難できるとともに、緊急車両が速やかに目的地へ到達できるよう、道路の拡幅や待避所の設置について検討するための概略設計を行うもの。

## 第 2 条 業務場所

可児郡御嵩町小原地内

## 第 3 条 業務内容

道路概略設計業務 L=750.0m

町道内門山田線 L=400.0m

町道上之郷 1 号線 L=350.0m

- (1) 設計計画
- (2) 現地踏査
- (3) 路線選定及び主要構造物計画
- (4) 設計図及び関係機関との協議資料作成
- (5) 概算工事費算出
- (6) 照査
- (7) 報告書作成

## 第 4 条 設計協議

打合せ協議は、下記の区切りにおいて行うものとする。

- 1) 業務着手時
  - 2) 中間打ち合わせ (1 回)
  - 3) 成果品納入時
- ・その他調査職員が必要と認めた時

## 第 5 条 成果品

成果品は、以下の通り納入するものとする。

- 1) 報告書
- 2) 図面一式
- 3) 電子データ一式

## 第6条 現地立ち入り

現地測量・調査実施の際、他人の土地に立ち入る必要が有る場合には、調査職員の指示により、土地所有者等関係者の承諾を得るものとする。

## 第7条 守秘義務

受注者は、業務を行う上で知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。

## 第8条 その他

本特記仕様書に明記なき事項または、その内容に疑義が生じた場合は、発注者、受注者協議のうえ書面等により確認を行うものとする。

## 特記仕様書 その2

### 1. 妨害又は不当要求に対する通報義務

①受注者は、契約の履行に当たって、暴力団関係者等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報をしなければならない。なお、通報がない場合は入札参加資格を停止することがある。

②受注者は、暴力団等による不当介入を受けたことにより、履行期限内に業務を完了することができないときは、御嵩町に履行期間の延長変更を請求することができる。

### 2. 入札参加資格に関する事項

御嵩町から、「御嵩町が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱」に基づく入札参加資格停止措置を、競争入札参加資格確認申請期限日から入札の日までの期間内に受けていないこと。又は同要綱別表に掲げる措置基準に該当しないこと。

### 3. その他

落札者及び落札者である共同企業体の構成員が、御嵩町から、「御嵩町が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱」に基づく入札参加資格停止措置を、入札の日から本契約締結の日までの期間内に受けたときは、当該落札者と契約を締結しないものとする。また、契約後に同要綱に基づく入札参加資格停止措置を受けた場合は、原則、契約を解除する。

### 4. 誓約書の提出

受注者は、暴力団関係者でないこと、暴力団関係者であるとの疑義が生じた場合に御嵩町が可児警察署に照会することに承諾し、確認できた情報を今後の契約等における身分確認に利用することに同意する旨の誓約書を契約締結時に提出すること。ただし、誓約書は一度提出されれば良いものとし、以後御嵩町と契約を行う場合は提出を不要とする。

御嵩町長と可児警察署長の間で締結された「御嵩町が行う事務事業から暴力団排除に関する合意書」（平成22年11月22日締結）に基づき、町が発注する建設工事、建設関連業務、森林整備業務及び物品調達等の契約から暴力団を排除する措置をおこなっています。